

【 第20回 日韓スポーツ交流女子・受入 】

2016年9月7日～9月12日 愛知県名古屋市

試合結果報告 9 月 10 日 (土)

JPN	VS	KOR
15	前半	10
10	後半	11
25	合計	21

個人得点

名前	前半	後半	合計
下馬場 燎			
瀧川 璃紗	4	2	6
岡田 彩愛	2	1	3
橋高 由衣	1	1	2
江本ひかる	2	4	6
酒井優貴子	1	1	2
久保奈津季			
伊藤 実咲			
守屋 葵			
伊波 優里			
上嶋 亜樹			
佐藤 優花	5	1	6
高木 朔来			
藤井 咲良			
柿添まどか			
橋口 和佳奈			
合計	15	10	25

戦評

韓国戦、前半の立ち上がりは、日本チームの4・2DFがうまく機能し、

韓国の速い攻撃をうまく抑えることができ、立て続けに岡田、瀧川

佐藤のミドルシュートが決まり、4・0の好スタートを切ることができた。

韓国は、日本の高いDFに対し、PVでの攻撃を狙い始めたが、柿添

の好セーブと持ち前の機動力を生かした、アグレッシブなDFにより、

前半は終始優勢で終了した。

後半は引き続き、韓国の特徴である、速いフェイントを牽制と強い

コンタクトで抑えつつ常に相手にプレッシャーをかけ続けることができた。

柿添の好セーブにも助けられ、安定した強いDFから、岡田、江本の

速攻が立て続けに決まり、日本が相手に流れを取られることはなく

日本優勢のまま、25・21で日本勝利で幕を閉じた。

しかしながら、韓国チームの身体能力、個人技術は高く、持ち前の

フェイント力やスピードは素晴らしいと感じられた。10月末に訪韓

があるが、今回の反省や課題を踏まえ、第2回戦に向けて強化して

行きたい。

報告記入者 :

麻生 薫